

第6学年 外国語活動指導案

日時:平成 年 月 日() 第 校時
 場所:6年教室
 指導者:HRT: , ALT:
 児童数:男 名、女 名

1 単元名
 「Let 's go to Italy .」

2 指導の立場

(1) 子どもの実態

外国語活動の時間を楽しみにしている子どもは多い。ALT の後に続いて練習する場面や学級の仲間とインタビューをしたりして交流する場面などは大きな声が出たり、男女関係なくペアを作った学習することができている。「Treasure time」の時の ALT のインタビューに挑戦する子どもは固定化している。みんなの前で話すということに自信をもっている子どもは少ない。全体的に練習は英語を一生懸命使おうとするが、ペア学数になると日本に頼る子どもが多い。「修学旅行に行こう」では、長い文章を記憶して話すことに苦戦しながらも、一生懸命話そうとする姿勢は多くの子どもがもっていた。繰り返し練習し、自信をもって話せるように活動を続け、修学旅行での交流や、人物クイズの交流、道案内をする活動などを経て、少しずつ自信をもて話せるようになってきている。相手の話を聞くことについては今までの学習でもできているが、相手の話を聞いて、自分の意見を言うことに慣れていない子どもが多いので、本単元では、会話の最後に、「この国が好きになりましたか?」という質問をすることで、相手とのやりとりを大切にしていきたいと考える。

(2) 本時の指導にあたって

【必然性のある活動の設定】

自分が行きたい国・好きな国について、その国独特の文化について調べ、みんなに紹介することで、自分の好きな国を好きになってもらえるようにするという活動を設定した。事前の調べ学習から、他の人が知らないようなその国の特徴を調べることを指導してきたので、教えてもらう情報は本人にとっては新鮮な物になるはずである。相手に調べた国の魅力を一生懸命伝えようとすることで話す意欲が高まると考える。同じ国を紹介している子どもも、内容は異なることがあるので、様々な国の情報を様々な角度で収集することができ、自分とは違う視点で国を見ようとしている仲間の姿も知ることができると考える。

【教材教具の活用方法の工夫】

自分の国を説明するためのカード、ほかの人が紹介した国を記録するカードを合わせて辞典風の本を作るように準備をする。短時間で対応できるようにシールを活用するなど工夫をする。

3 本時の目標

行きたい国をインタビューし、「揖斐小おすすめ国辞典」を作る活動を通して、行きたい国を伝える表現 “ I want to go to ~ ” だけではなく、場所を聞く表現 “ Where do you want to go ? ” やその理由を伝える表現 “ I want to see(eat) ~ . ” に慣れ親しむ。

4 本時の展開 (4 / 4)

活動の流れ	主な活動内容		指導・援助 〔評価規準〕
	児童の活動	教師の活動	
Hello time	日直:Let 's start English . Yes, let 's. 日直:Hello, everyone. Hello, 日直: Hello, Mr.Mizuno. Hello, Aimee sensei 日直: Sit down, please. Yes	HRT Hello, everyone.	ALT Hello, everyone.
Short speech	Short Speech (ALT に続いて言う) Aimee please. ・内容を推測しながらショートスピーチを聞く。	Short Speech. (子どもと一緒に) ・子どもと一緒に聞き、分りにくいところは “ Once more please. ” と聞き返す。	Short Speech . ・Aimee が行きたい国とその理由を、本時の表現を使ってゆつくり話す。
Today 's aim	Today 's Aim. (ALT に続いて言う) ・ALT と HRT スキットを見て、本時の表現や課題をつかむ。	Today 's Aim.(子どもと一緒に) ・本時のスキットを見せ、本時の課題へとつなげる。 Today 's aim is this.	Today 's Aim. Please watch our skit. ・本時のスキットを見せる。
相手が行きたくなるように、自分のおすすめの国の特色をはっきり伝えよう。			
Today 's points	Today 's Points. (ALT に続いて言う) Clear voice, eye contact, response	Today 's Points. (子どもと一緒に) What is today 's point? ・本時のポイントを提示する。	Today 's Points.
Practice time	Practice Time ・既習の表現(Where do you want to go ? / I want to go to ~ / Why?)を復習し、本時の表現(Hint, please./ Flag hint./ Answer, please.)を練習する。	Practice Time. ・本時の表現部分を繰り返し練習できるようにする。 ・子どもと一緒に練習する。	Practice Time ・英語ノート「Hi , friends!2」の写真を指しながら会話する。 ・チャンツを使って発音する。
Challenge time	Challenge Time ・インタビューの方法を確認する。 ・隣同士でインタビューし合い、表現を確認する。 ・より多くの子どもに紹介する。 A: Hello, Where do you want to go ? Hint, please. B: (国旗の色や形などのヒント) Answer, please . A: It 's B: Yes.(No.) I want to go to A: Why ? B: I want to see ~ . I want to eat ~ . Do you want to go to ? A: Yes, I do. (No, I don 't.) A・B: Thank you. See you.	・インタビューの方法を説明する。 A: Hello. Where do you want to go? Hint, please. B: Flag hint. Green, white and red. Answer, please. A: It 's Italy. B: Yes. I want to go to Italy. A: Why? B: I want to eat pizza. I want to see soccer. Do you want to go to Italy? A: Yes, I do. (No, I don 't.)	Challenge Time B: Hello. Where do you want to go? Hint, please. A: Flag hint. Red and yellow star. Answer, please. B: It 's Vietnam. A: No. I want to go to China. B: Why? A: I want to eat gyoza. I want to see panda. Do you want to go to China? A: Yes, I do. (No, I don 't.) A・B: Thank you. See you.
Treasure time	Treasure Time (ALT に続いて言う) ・ALT と行きたい国について話し、自分の行きたい国を学級で紹介する。 ・今日の活動をふり返り、コメントを聞く。	Treasure Time (子どもと一緒に) ・一生懸命聞き、伝え、教えていた子どもを認め、広める。	Treasure Time ・何人かの子どもに行きたい国を質問する ・英語表現や発音のよかった子どもを認め、広める。
Good-bye time	Good-bye Time (ALT に続いて言う) 日直: That 's all for today. Thank you very much, See you.	Good-bye Time (子どもと一緒に) 日直 please. ・子どもと一緒に挨拶する。	Good-bye Time See you.

・「Once more please.」を使い、おさえない言葉に着目できるようにする。
 ・本時の課題やポイント(クリアーボイス・反応する)がつかめるようにスキットを見せる。
 ・言い方が分からない子どもに寄り添い、一緒に練習する。
 ・隣同士でインタビューした後、確認したい表現がないか確かめる。
 ・交流の途中で正確な英語表現を使っている子どもを紹介し、自分の表現を確認することができるようにする。
 ・学習した表現を使い、行ってみたい国とその理由をはっきり伝えようとしている。
 ・たくさんの国の情報が集まった国辞典を作ろうと、積極的に仲間インタビューをしている。

・インタビューができない子どもを援助する。
 ・一緒に活動する。

・一緒に活動したり、“Help me. ” と言っている子どもを援助したりする。

・HRT は態度面について、ALT は技能面について評価する。

5 単元指導計画：全4時間

(1) 目標

- ・仲間にインタビューする活動を通して、“Where do you want to go?” “I want to go to ~.” “I want to see/eat ~.” の表現に慣れ親しむ。
- ・既習表現を使って「揖斐小おすすめ国辞典」を作る活動を通して、諸外国の文化にふれたり、仲間と積極的にコミュニケーションを図ったりする。

(2) 指導計画

時間	1	2	3	4 本時
目標	国旗クイズを通して、英語での国名の言い方に慣れ、“What country?” “It’s ~.” の表現を使って会話を楽しむ。	行きたい国をインタビューする活動を通して、“Where do you want to go?” “I want to go to ~.” の表現に慣れ親しむ。	行きたい国をインタビューする活動を通して、行きたい国だけではなく、その理由を伝える表現 “I want to see (eat) ~.” に慣れ親しむ。	おすすめの国クイズを出し合うことを通して、伝え合うことを楽しむ。
学習活動	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 世界には様々な国があることを知り、その国の国旗クイズを出し合う。 国名やその国の世界遺産を知る。 ALT が出題する国旗クイズに答え、国旗クイズの作り方を知る。 国旗クイズの表現 (What country? / 色・形・数などの特徴を表す言葉 / It’s ~.) を練習する。 国旗クイズを作り、クイズを出し合う。 A: Hello. Two colors, yellow and red. One big star and four small stars. What country? B: It’s China. A: That’s right. A・B: See you. 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 誰がどこに行きたいかインタビューをしよう。 チャンツをしながら国名を復習し、その後、本時の表現 (Where do you want to go? / I want to go to ~.) を練習する。 インタビューの仕方を確認する。 仲間にインタビューし、行きたい国を聞く。 A: Hello, Where do you want to go? B: I want to go to ~ (行きたい国名). A: OK. (国名を書く。) Thank you. A・B: See you. 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 インタビューをして、相手の行きたい国とその理由を知ろう。 前時の表現 (Where do you want to go? / I want to go to ~.) を復習し、本時の表現 (Why? / I want to see ~. / I want to eat ~.) を練習する。 インタビューの仕方を確認する。 仲間にインタビューをし、行きたい国を聞く。 A: Hello, Where do you want to go? B: I want to go to ~ A: Why? B: I want to see (見たい物). I want to eat (食べたい物) B: Thank you. See you A: See you 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 自分のおすすめの国の特色をはっきり伝え、国辞典を作ろう。 既習の表現 (Where do you want to go? / I want to go to ~. / Why? / I want to eat / see ~.) を復習し、本時の表現 (Hint please. / Flag hint. / Answer, please.) を練習する。 辞典の作り方を確認する。 おすすめの国のインタビューをする。 A: Hello. Where do you want to go? Hint, please. B: Flag hint. Green, white and red. Answer, please. A: It’s Italy. B: Yes. (No.) I want to go to Italy. A: Why? B: I want to eat pizza. I want to see soccer. A・B: See you. 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。
文化言語	・国名の日本語での言い方と英語での言い方や、アクセントの違いに気付く。 ・各国の位置や国旗について興味をもつ。	・ALT のショートスピーチの内容から、アメリカの世界遺産 (自由の女神) や代表的な食べ物について知り、異文化に触れる。	・各地の有名な世界遺産や、有名な料理などに興味をもつ。行ってみたい国が同じでも、理由が様々であることを知り、人によって感じ方が違うことに気付く。	・様々な国の特色を知り、異文化に触れる。
表現音声	America/India/France/Japan/China/Australia/Egypt/Brazil/Greece/Spain yellow/red/white/blue など Star/circle など Four/three など What country? It’s ~.	Where do you want to go? I want to go to ~.	pizza/cheese/hamburger/curry/onigiri/french bread/gyoza/barbecue など soccer/baseball/castle/temple/statue など mountain/river/lake など Why?/I want to see ~./I want to eat ~.	Hint, please. Flag hint. Answer, please.
規評準	・ALT の発音を聞き、英語での国名の言い方やアクセントに気を付けて発音しようとしている。	・自分の「行きたい国」を、学習した表現を使い、はっきり伝えようとしている。 ・仲間の「行きたい国」を知ろうと、多くの子にインタビューしようとしている。	・学習した表現を使い、行ってみたい理由をはっきり伝えようとしている。 ・その国に行きたい理由を知ろうと、多くの子にインタビューしている。	・学習した表現を使い、行ってみたい国とその理由をはっきり伝えようとしている。 ・たくさんの国の情報が集まった国辞典を作ろうと、積極的に仲間にインタビューをしている。
教材	・CD ・国旗カード ・世界遺産の写真 ・世界地図 ・国旗クイズ・ふり返しシート ・Hi, friends!2	・CD ・国旗カード ・世界遺産の写真 ・世界地図 ・インタビュー・ふり返しシート ・Hi, friends!2	・CD ・国旗カード ・世界遺産の写真 ・世界の有名料理の写真 ・世界地図 ・インタビュー・ふり返しシート ・Hi, friends!2	・CD ・国旗カード ・世界遺産の写真 ・世界の有名料理の写真 ・世界地図 ・辞典カード ・ふり返しシート